

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。

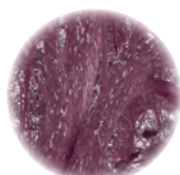


常陸太田市文化課エコミュージアム推進室 ☎72-32011

真弓山ハイキングコース

距離：約6km 所要時間：3時間

今回は西真弓集会所に車を停めて、真弓神社の表参道から頂上を目指します。真弓町には、真弓山ハイキングコースと平成23年7月号のでくでくウォークで紹介した台山ハイキングコースの2つのコースがあり、地域の方の手で整備されています。今回のコースは、真弓神社の参道がコースになっており、ひざ掛け石・爺杉・真弓神社など見どころが多数あり、歴史的な逸話も楽しめるコースです。また、本州の南限北限の植物が混在した珍しい自然環境も楽しむことができます。眺望もよく、歴史と自然が体験できるコースを皆さんもぜひ歩いてみませんか。



カゴノキ

暖地に生育し、この地域が北限と言われている。丸くはげた樹皮が、鹿の子の模様に似ていることが名前の由来

5 爺杉



県指定天然記念物で推定樹齢940年、幹回り10.4m。その大きさに圧倒される

6 真弓神社



八幡太郎義家が陸奥を平定して凱旋のおり、弓八張を奉納したことから真弓八所権現と呼ばれるようになった

7 一對の猿



小名浜の船主が船の安全と大漁を祈願して奉納したもので、災害がサルと縁起を担いだものと言われている



案内してくれた地元の方

4 願掛けのしめ縄



この縄に^{さかき}挿して願をかけると願いが叶い、女性は瀬戸物を割らなくなると言われている

3 見晴らし台



鹿島臨海工業地帯まで一望でき正面に筑波山を望むことができる

2 ひざ掛け石



八幡太郎義家がこの石にひざを掛けて魔除けの矢を射ったことから、日立市の町名(茂宮町、留町)の由来になったと言われている

1 真弓山の白い石(大理石)



ここから産出される大理石は寒水石と呼ばれ、水戸藩9代藩主徳川齊昭が開校した「弘道館」の碑や国会議事堂にも使用されている

